

DA02503

2000

FG

エジプト労働市場の構造とメカニズム

2000年

筑波大学大学院国際政治経済学研究科

柏木 健一

寄	贈
柏	平成
木	年
健	月
一	日
氏	

01003409

目次

序論.....	1
第1章 分析の視角.....	6
第1節 先行研究.....	6
1.1. 労働移動研究.....	7
1.2. 農村労働市場研究.....	10
1.3. 都市労働市場研究.....	13
第2節 分析枠組.....	15
2.1. エジプト労働市場分析におけるハリス=トダロー・モデル.....	16
2.2. 賃金二重構造.....	17
第3節 本論文の構成.....	25
第2章 発展途上国の国際比較から見たエジプト労働市場.....	27
第1節 はじめに.....	27
第2節 分析枠組.....	29
第3節 発展途上国における人口及び労働力人口の増加.....	31
3.1. 発展途上国の人口転換の局面.....	31
3.2. 労働力人口の増加.....	33
第4節 発展途上国の農地・労働力人口比率.....	34
第5節 発展途上国の都市化と労働移動.....	37
5.1. 都市化.....	38
5.2. 労働移動.....	39
第6節 発展途上国における出稼ぎ労働移動.....	43
第7節 考察.....	47
第3章 エジプトの経済発展と労働市場.....	49
第1節 エジプトの経済発展過程の史的考察.....	49
1.1. 第I期 1964年—1972年.....	50
1.2. 第II期 1973年—1985年.....	51
1.3. 第III期 1986年以降.....	53
第2節 エジプトの経済成長.....	56
2.1. 経済成長の要因.....	56
2.2. 農業部門の成長.....	58
2.3. 非農業部門の成長.....	66

第3節	エジプト労働市場の動態変化	72
3.1.	労働市場における労働需給構造の変化	72
3.2.	失業の構造	76
第4節	小括	82
第4章	エジプトの出稼ぎ労働移動と国内労働移動	85
第1節	はじめに	85
第2節	分析視角	87
第3節	エジプトの労働移動	89
3.1.	出稼ぎ労働移動	89
3.2.	国内労働移動	97
第4節	労働移動の理論モデル	102
4.1.	労働供給行動としての労働移動モデル	102
4.2.	実証モデル	112
第5節	実証分析	115
5.1.	データ	115
5.2.	推計結果	115
第6節	考察	120
第5章	エジプトの農村労働市場における農家の労働需給行動	122
第1節	はじめに	122
第2節	分析視角	124
第3節	農村労働市場の制度的特徴	126
3.1.	農地の保有形態	126
3.2.	農家の経営形態	127
3.3.	土地無し農民の存在	128
3.4.	農業の機械化	129
3.5.	農業労働市場の季節性	130
3.6.	農家の労働需給行動	132
第4節	エジプトの農村労働市場モデルと農家の労働需給行動	133
4.1.	長期雇用契約及び短期（臨時雇い）雇用契約モデル	133
4.2.	モデル	135
第5節	考察	147

第6章 エジプトの都市労働市場.....	149
第1節 はじめに.....	149
第2節 分析視角.....	151
第3節 都市労働市場における賃金二重構造.....	154
3.1. 政府・公共部門と民間部門の雇用構造.....	154
3.2. 政府・公共部門における雇用・賃金決定制度.....	155
3.3. 学校卒業生雇用保証制度の行き詰まり.....	160
3.4. 政府・公共部門及び民間フォーマル部門における賃金構造.....	162
第4節 エジプトの都市労働市場モデル.....	168
4.1. モデル.....	168
4.2. データ.....	177
4.3. 推計結果.....	177
第5節 考察.....	181
参考文献.....	195
謝辞.....	211

図表目次

図 2.1	発展途上国の工業・農業部門間の労働生産性格差（1990年）	28
図 2.2	発展途上国の失業率（1995年）	29
図 4.1	人口比率、労働力人口比率、就業者比率及び実質賃金比率の推移	87
図 4.2	農業部門及び非農業部門における実質賃金率の推移	100
図 4.3	農村における農地・農村人口比率の推移	102
図 5.1	作付け体系（1977年-1979年）	131
図 5.2	長期契約労働者の離職の費用と賃金率の関係	137
図 5.3	長期契約労働者と短期契約労働者の賃金と雇用の均衡	140
図 5.4	長期契約及び短期契約労働市場の均衡モデル	146
図 6.1	政府、国営企業及び民間フォーマル部門間における非肉体労働の賃金格差の推移	151
図 6.2	政府雇用における経験・賃金プロフィール	157
図 6.3	民間フォーマル企業における賃金率と努力水準の関係	170
図 6.4	政府・公共部門と民間フォーマル部門における雇用と賃金の均衡	176
表 2.1	発展途上国の地域別出生率、死亡率及び自然成長率	33
表 2.2	発展途上国の地域別労働力人口の年次平均増加率（1965年-1995年）	34
表 2.3	発展途上国の地域別農地・農業労働力人口比率（1995年）	37
表 2.4	発展途上国の地域別都市人口比率及び増加率（1965年-1995年）	39
表 2.5	発展途上国の地域別農業部門の労働力人口比率と年次平均増加率（1970年-1990年）	41
表 2.6	発展途上国の地域別工業部門の労働力人口比率と年次平均増加率（1970年-1990年）	42
表 2.7	発展途上国の地域別サービス部門の労働力人口比率と年次平均増加率（1970年-1990年）	43
表 2.8	発展途上国の外貨送金額及び比率（1995年）	46
表 3.1	GDP、国内貯蓄額、資本蓄積及び外貨送金額の平均成長年率の推移	57
表 3.2	農業部門の生産額、産出額及び生産指数の平均成長年率の推移（単位：％）	59
表 3.3	農業部門の生産における投入要素の平均成長年率の推移（単位：％）	61
表 3.4	農業部門の生産関数の推計結果（1964年-1995年）	63
表 3.5	農業部門の成長会計分析（1964年-1995年）	64
表 3.6	非農業部門の生産額及び産出額の平均成長年率の推移（単位：％）	66

表 3.7	非農業部門の生産における投入要素の平均成長年率の推移 (単位: %)	68
表 3.8	非農業部門の生産関数の推計結果 (1964 年-1995 年)	70
表 3.9	非農業部門の成長会計分析 (1964 年-1995 年)	71
表 3.10	労働力人口、就業者及び失業者の平均年次増加率の推移 (単位: %)	74
表 3.11	就業構造の変化	76
表 3.12	労働力人口、就業者数、失業者数及び失業率の推移	78
表 3.13	都市と農村における失業者数及び失業率の推移	79
表 3.14	教育水準別失業者数及び失業の構成比の推移	82
表 4.1	出稼ぎ労働者数、外貨送金額及び石油価格の推移	91
表 4.2	アラブ諸国におけるエジプト人出稼ぎ労働者数の推移	92
表 4.3	出稼ぎ参加による収入の増加 (1977 年)	94
表 4.4	農村及び都市人口の年次平均増加率の推移	98
表 4.5	農村・都市における農業部門・非農業部門の労働力人口と増加率	99
表 4.6	労働移動関数及び農業部門雇用関数の推計結果 (1970 年-1995 年)	116
表 4.7	非農業部門の労働需要関数、労働供給関数及び失業率の誘導型の推計結果 (1970 年-1995 年)	118
表 5.1	農村における非農家数、農家数、農業賃金労働者数及び失業者数の推移	124
表 5.2	農地保有形態の変化	127
表 6.1	政府と国営企業における就業者数及び構成比の推移	154
表 6.2	政府・公共部門及び民間部門における就業者増加率の推移	155
表 6.3	政府・公共部門に対する賃金政策 (1971 年-1984 年)	158
表 6.4	政府・公共部門及び民間部門における教育水準別男性就業者数 (1988 年)	159
表 6.5	政府・公共及び民間部門における教育水準別女性就業者数 (1988 年)	159
表 6.6	肉体・非肉体労働別未熟練労働者及び熟練労働者の賃金率の推移	163
表 6.7	政府・公共部門及び民間フォーマル部門における賃金率及び賃金格差の推移	163
表 6.8	民間フォーマル部門に対する賃金政策 (1972 年-1984 年)	165
表 6.9	民間フォーマル部門の賃金関数及び雇用関数の推計結果 (1970 年-1987 年)	178
表 6.10	政府・公共部門の賃金関数の推計結果 (1970 年-1980 年)	179
表 6.11	政府・公共部門の労働需要関数及び労働供給関数の推計結果 (1970 年-1987 年)	180